



校長 佐々木 希久子

## より良い学校生活を送るために

令和6年度に当たり、港南中学校では校訓を定めました。「挨拶」「親切」「自律」です。

「挨拶」 挨拶は自分からすることを大切に考えています。挨拶はコミュニケーションの第一歩です。自分から挨拶をすることは「あなたとコミュニケーションをとってわかり合いたいです」というメッセージになります。「おはようございます」「こんにちは」「また明日」「お疲れさまでした」「ありがとうございました」など、挨拶は何度してもよいものです。さっき「おはよう!」って挨拶したから、次会ったときは「こんにちは」です。挨拶は good communication!なのです。校内で友だちや教職員、お客様へ。校外では地域の方々や知り合いの方々へ。そして、家庭では家族のみならず。ぜひ、あなたの周りを挨拶で笑顔にしてください。



「親切」 困っている人には親切にする。心理学では他者に親切にするという行為は、その親切をした人に「幸福感」をもたらすとまで言われています。また、3歳ぐらいになるともらったお菓子を誰かに分け与えるということを誰にも教えられなくても自然に行うようになるそうです。そう考えたとき、親切は人間の本質なんだと思います。授業で「今ここやってるよ」と教えてあげたり、落とした物を拾ってあげたり、休み時間に一人にいる子に話しかけてあげたり、昼休みのサッカーに誘ってあげたり、話をきいてあげたり、どんな些細なことでもいいです。人に親切にしてあげてください。親切にしてもらった人も喜ぶと思いますが、何より、親切にした自分が嬉しいと思えるように。



「自律」 ジリツには「自律」と「自立」の二種類があります。自立は親などからの所属を離れて独り立ちすること。自律は自分自身で決めたことを自ら守るため、自分の行動をコントロールすることです。「自律」はとても大切な人間としての資質です。社会は自分、或いは自分と仲の良い人とだけ成り立っているわけではありません。学校はそういうところです。いろんな人がいる。それらの人たちと協力して様々に活動をしていくところです。そこでは自分だけでなく周囲の人も気持ちよく過ごすために配慮をすることが求められます。時には自分の気持ちや行動を制御することが必要なのです。それは、ルールやマナーを大切にすることとイコールです。ぜひ、港南中生には自律心を身に付けて互いに気持ちよく過ごせるようよりよい学校生活を送ることを期待します。



## 保護者の皆様へ

1学期も2か月が過ぎました。日ごろより本校の教育活動にご協力を賜りまして、ありがとうございます。本日をもって第1回の学校公開週間を終えました。お越しくださりました皆様、ご多用のところをありがとうございました。この間、1年生は野辺山移動教室があり、全校での運動会という大きな行事を行わせていただきました。

このあとはよいよ今月となりました3年生のシンガポール修学旅行があります。生徒はとても楽しみにしていて事前学習も進んでいます。7月には定期考査があります。1年生にとっては初めての定期考査です。計画的に学習することをご家庭でもお声がけください。7月末には2年生の尾瀬夏季学園が控えております。事前学習を行っていきます。ご参加よろしくお祈りいたします。保護者の皆様には何かとご協力をいただく機会となりますが、どうぞよろしくお祈り申し上げます。